

事業名：ふるさと納税推進事業



Q1 この仕事は、誰のために、何をしていますか？

ふるさと納税制度は、寄附者が自分の意思で自身のふるさとや応援したい自治体に寄附をするものです。

この制度を活用して、三原の魅力ある返礼品などを多くの人に知ってもらうこと、三原を応援してくれる人を増やすこと、寄附額をアップすることをめざしています。

いただいた寄附金は、三原のまちや市民のために、市役所の事業の財源として活用します！



Q2 この仕事に、私たちの税金がどのように使われていますか？

ふるさと納税制度を運用するために必要となる返礼品代やポータルサイト利用料などの経費は、基本的に寄附金から支出しています。



Q3 この仕事が行われることによるメリットは？

メリットは、ふるさと納税を通じて、三原の知名度やイメージの向上につながることです。

また、寄附金を活用して市役所が事業を実施することで、市民生活や市民サービスの向上にもつなげます。



Q4 この仕事はいつから始まり、また、見直しなどを行いましたか？

三原市でのふるさと納税制度の活用は、平成20年度から始めましたが、当時は、返礼品のカタログを作成・配布し、寄附を受け付けていました。

平成27年度からは現在と同様に、返礼品を掲載するポータルサイトを利用し寄附を受け付ける運用に変更しました。平成27年度時点では、1つのポータルサイトのみで運用していましたが、多くの人に返礼品を見ってもらう機会を増やすため、現在は7つのポータルサイトを利用し運用しています。



事業シート（概要説明書）

予算事業名	ふるさと納税推進事業		事業開始年度	平成20年度														
上位施策事業名	6-2-1 戦略的・効果的な情報発信		担当局・部名	経営企画部														
根拠法令等	地方税法		担当課・係名	広報戦略課														
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	三信 裕司														
実施の背景	ふるさと納税制度は、寄附者が自らの意思で自身のふるさとや応援したい自治体に寄附を行うものであるが、近年は、一部の自治体が多額の寄附金を獲得し、三原市を含む多くの自治体では税収が減少(翌年度の住民税で税額控除)している状況である。 このため、この制度が続く限り、市内の寄附流出を抑制することは困難であることから、市外からの寄附を獲得し、本市の事業費の財源確保が必要である。																	
目的 (何をどうしたいのか)	市外の人へ三原の魅力ある返礼品（地場産品・体験型観光商品）や、応援したいと思われる寄附金を活用した事業を情報発信することで、寄附額の拡大につなげるとともに、三原の知名度やイメージを向上させる。 また、寄附金を市民に還元するため、三原市の夢ある未来づくりに資する寄附金活用事業を実施し、市民生活の向上につなげる。																	
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民及び市外の人			対象者数（全住民に対する割合） 人（ % ）													
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施																
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：）																
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：）																
		<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先：） <input type="checkbox"/> その他（）																
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）		事業費		活動指標												
返礼品の開発・調達・発送等		42,759	千円	返礼品登録数														
返礼品掲載ポータルサイトの導入・活用		6,128	千円	サイト数														
			千円															
			千円															
関連事業 (同一目的事業等)																		
コスト	令和4年度（予算）		令和3年度（決算見込み）		令和2年度（決算）	平成31年度（決算）												
	事業費合計		75,533	千円	48,887	千円	38,789	千円	22,189	千円								
	事業費内訳 (令和3年度分)		消耗品費 3千円 郵便料 22千円 ふるさと納税事務取扱手数料（決済手数料・サイト利用料） 6,128千円 ふるさと納税事務委託料（返礼品代・事務代行委託料等） 42,734千円															
	人件費	担当正職員	1.25	人	7,500	千円	0.50	人	3,000	千円	0.50	人	3,000	千円	0.50	人	3,000	千円
		臨時職員等		人	0	千円	0.25	人	438	千円		人	0	千円	0.25	人	438	千円
		人件費合計	1.25	人	7,500	千円	0.75	人	3,438	千円	0.50	人	3,000	千円	0.75	人	3,438	千円
総事業費		83,033	千円	52,325	千円	41,789	千円	25,627	千円									
財源 内訳	国県支出金			千円		千円		千円		千円								
	国県支出金の内容																	
	地方債			千円		千円		千円		千円								
	その他特財		75,533	千円	48,887	千円	38,789	千円	22,189	千円								
	その他特財の内容		ふるさと納税寄附金															
一般財源		7,500	千円	3,438	千円	3,000	千円	3,438	千円									
財源合計		83,033	千円	52,325	千円	41,789	千円	25,627	千円									

事業シート（概要説明書）

予算事業名		ふるさと納税推進事業			事業開始年度		平成20年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	令和3年度	令和2年度	平成31年度
		返礼品登録数			件	388/400	235/300	147/200
		返礼品掲載ポータルサイト数			サイト	7/-	5/-	2/-
						/	/	/
	単位当たりコスト	総事業費	/	寄附受付件数	千円	9.1	9.4	11.3
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	返礼品及びポータルサイトを拡充し、返礼品を多くの人に見てもらえる機会を増やすことで、寄附額及び寄附件数の拡大につなげ、この寄附金を市民へ還元するため、本市の「子どもたちの健やかな成長を応援する」「ふるさと三原の自然環境を守る」「三原市の夢ある発展」に資する事業の財源確保が必要であることから、成果指標に設定した。						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）			単位	令和3年度	令和2年度	平成31年度
		ふるさと納税による寄附額			千円	104,352/100,000	86,441/100,000	51,065/100,000
		ふるさと納税による寄附件数			件	5,726/5,000	4,456/5,000	2,269/5,000
ふるさと納税寄附金を活用した事業費			千円	25,845/-	18,771/-	9,970/-		
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		<p>寄附額の拡大に向けて、返礼品やポータルサイトを増やすなどの取組により、令和3年度には当初から目標額としていた1億円を達成することができた。</p> <p>しかし、この額はあくまでも通過点であると考えており、今後も寄附額を伸ばしていくためには、これまでの取組に加え、①寄附単価を上げるための高額返礼品の開発、②商品のバリエーションの拡大、③ポータルサイトのブラッシュアップ（画像・説明文の改善）、④効果的なPRなどの取組が必要である。</p> <p>また、寄附金を活用して市民生活の向上に努めるとともに、継続して市外の人から三原市を応援してもらうために、魅力的な寄附金活用事業の実施とその情報発信にも重点的に取り組む必要がある。</p>						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<p>【令和2年度実績】</p> <p>○尾道市 13,259件 327,932千円</p> <p>○福山市 3,704件 159,034千円</p> <p>○東広島市 2,602件 114,578千円</p> <p>○竹原市 4,128件 63,477千円</p>						
特記事項								

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	ふるさと納税推進事業		事業開始年度	平成20年度
団体名	レッドホースコーポレーション株式会社			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	令和3年度にふるさと納税業務委託事業者選定に係る公募型プロポーザルを実施し、令和3年4月9日選定委員会を開催。6事業者から提案を受け、審査の結果、レッドホースコーポレーション(株)を優先契約交渉事業者として選定し、その後契約を締結。令和3年7月1日から事業開始。			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	返礼品代金	30,000 千円
	県からの財政支出金	千円	ふるさと納税サポートプラン	5,500 千円
	市町村からの財政支出金	34,176 千円	受領証明書発行業務	913 千円
	委託料・指定管理料	34,176 千円	ワンストップ特例申請書受付業務	396 千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ()	千円		千円
総計	34,176 千円	総計	36,809 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	平成26年6月に自治体・事業者への後方支援業務として「ふるさと納税支援事業」へ参入し、現在では全国約250自治体と契約している。 ・従業員数 239人(正社員, 嘱託職員, 契約社員) R4年4月現在 ・事業内容 コンシューマー事業全般, 地域産業支援及び活性化事業, ウェルネス事業, ギフト事業, エデュテインメント事業(eスポーツ) ・売上高 241億円(R3年12月期)						
	資本金	100,000 千円	役員	(単位:人)	常勤	非常勤	監事
	市出資金	千円					
	出資比率	%					
団体全体の収支状況 ※不明	収入		支出				
	国からの財政支出金	千円	事業費			千円	
	県からの財政支出金	千円	管理費			千円	
	市町村からの財政支出金	千円	人件費			千円	
	委託料・指定管理料	千円	その他 ()			千円	
	補助金	千円	総計			千円	
	その他	千円					
	その他 ()	千円					
総計		千円	収支差			千円	
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円						
財務諸表URL	https://www.redhorse.co.jp/financial/						

ふるさと納税に係る業務内容について

直接実施	業務委託
<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附金の入金・出金管理（収入・支出） ・ 返礼品を掲載するポータルサイト運営事業者・決済事業者との契約事務 ・ 返礼品事業者との交渉 ・ 寄附金活用事業の募集・選定 ・ 国へのふるさと納税制度指定のための申請 ・ ポータルサイト管理（返礼品登録・整理, 寄附者データ取込） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 返礼品の開発・調達・発送（返礼品事業者の手続対応） ・ 返礼品掲載ポータルサイトの運用・管理 ・ 寄附者データ管理・対応（コールセンター） ・ ワンストップ特例申請書の受付・管理 ・ 広告・宣伝方法の検討・実施

返礼品人気ランキング【件数】 ※R3.7月以降の順位



		件数	割合
1	八天堂究極のやさしさ「プレミアムフロズンクリーむパン」	1,197件	21.3%
2	八天堂 お楽しみ はじめてセット8個	312件	5.6%
3	瀬戸内さぎしまのはるみみかん <家庭用約5kg>	235件	4.2%
4	八天堂 ナイフを入れた瞬間、とろっ。「フレンチトースト」	180件	3.2%
5	農薬・除草剤を使わず育てたレモン5kg	113件	2.0%
6	やかんの麦茶 from 一(はじめ)PET 650ml 24本セット	111件	2.0%
7	【3か月定期便】八天堂おたのしみスイーツパン詰め合わせ	86件	1.5%
8	☆広島県産かき使用☆ご馳走かきフライ	84件	1.5%
9	備後府中産黒麹育ちの薫ショウガ入りご馳走かきフライ	80件	1.4%
10	瀬戸内三原 羊飼いのこしひかり(無肥料無農薬米)玄米3.6kg	77件	1.4%

返礼品人気ランキング【寄附額】 ※R3.7月以降の順位



		金額	割合
1	八天堂究極のやさしさ「プレミアムフロズンクリーむパン」	15,561,000円	21.3%
2	【3か月定期便】八天堂おたのしみスイーツパン詰め合わせ	3,354,000円	3.7%
3	八天堂 お楽しみ はじめてセット8個	3,120,000円	3.5%
4	瀬戸内さぎしまのはるみみかん <家庭用約5kg>	2,585,000円	2.9%
5	農薬・除草剤を使わず育てたレモン5kg	2,034,000円	2.3%
6	八天堂 ナイフを入れた瞬間、とろっ。「フレンチトースト」	1,980,000円	2.2%
7	【6か月定期便】八天堂おたのしみスイーツパン詰め合わせ	1,872,000円	2.1%
8	瀬戸内三原 羊飼いのこしひかり(無肥料無農薬米)玄米20kg	1,395,000円	1.5%
9	ダニ等の発生・侵入を防ぐ布団 ネムリエ 敷布団 シングル	1,281,000円	1.4%
10	ダニ等の発生・侵入を防ぐ布団 ネムリエ 和敷用 布団セット シングル	1,270,000円	1.4%

ふるさと納税寄附の使い道に関する報告

 [印刷ページ表示](#)  [大きな文字で印刷ページ表示](#)

記事ID：0117977 更新日：2021年8月2日更新



ふるさと納税に関する寄附金の使い道に関する報告

令和2年に皆さんより頂戴いたしましたふるさと納税に関する寄附金につきましては、次のとおり三原市の事業に活用させていただきましたのでご報告いたします。

今後におかれましても三原市を未永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度におけるみはらふるさと夢基金（ふるさと納税寄附金）充当事業

地域経営推進事業

1 事業概要

持続可能なまちの形成と新たな活力の創出を図ることを目的に、住民と行政が連携して地域を運営していくため、地域ビジョンを策定した住民組織の地域活動を支援する。

2 事業の効果

住民組織が地域ビジョンに基づき、計画的で主体的に課題解決や地域活性化の取組を進めることができた。

3 事業の実施内容

- (1) 自主防災活動の実施
- (2) 地域資源の整備・体験ツアーの実施
- (3) ウォーキング大会の開催
- (4) グラウンドゴルフ大会の開催
- (5) 高齢者の見守り・サロン活動の実施
- (6) 広報・チラシを活用した情報発信

4 事業費

総事業費 : 4,790,300円
夢基金充当額: 4,790,300円
(三原市の夢ある発展のための事業から充当)

5 活動の様子

【自主防災活動の様子】



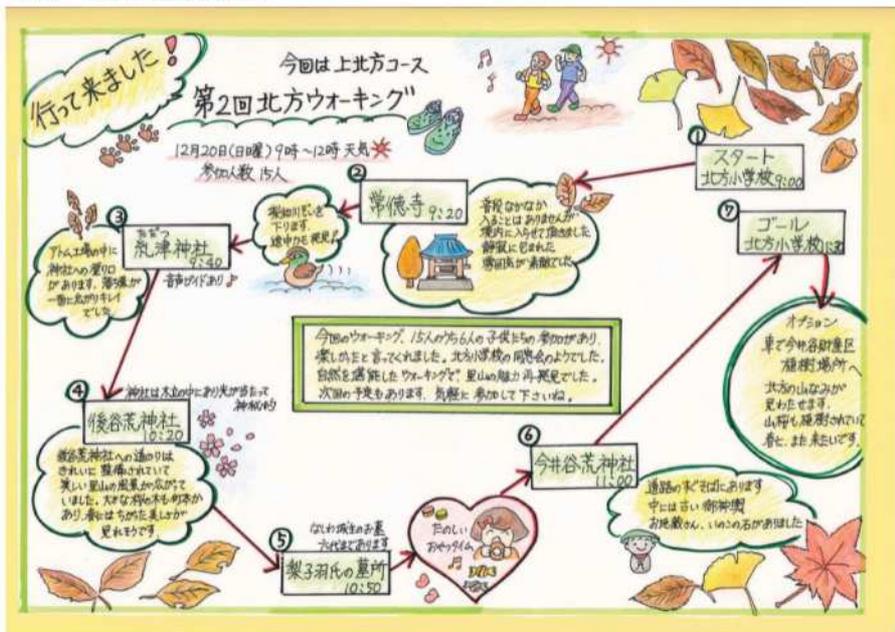
【地域資源の整備 羊牧場】



【地域資源の整備 鷺浦】



【ウォーキング大会の開催】



子どもの学習・生活支援

1 事業概要

経済的な理由で学習や進学が十分でない世帯の子どもが、大人になって再び経済的に困窮しないよう、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給世帯の小学4年生～中学3年生を対象に、大学生や教員OBによる学習支援を行った。

2 事業の効果

参加者のうち、中学3年生は全員希望していた高等学校への進学を達成することができた。アンケートでは「成績が上がった」「勉強が得意になった」「これからも教室に来たい」との前向きな意見が寄せられた。

3 事業の実施内容

三原教室と本郷教室の2箇所を実施。

【三原教室】

三原市中央公民館にて、月2回土曜日に、「三原市学習広場わくわく 三原教室」を開催し、県立広島大学三原キャンパスの学生ボランティアや教員OBによる宿題・受験勉強サポートを実施した。また、勉強だけでなく、クリスマス会、調理体験などのイベントも開催した。

【本郷教室】

令和2年度から、本郷生涯学習センターにて、月2回土曜日に、「三原市学習広場わくわく 本郷教室」を実施した。講師1人に対し、子ども2～3人の少人数による個別指導を実施。

4 事業費

総事業費 : 1,445,521円

夢基金充当額 : 723,521円

(子どもたちの健やかな成長を応援する事業から充当)

子どもの貧困対策（子ども食堂・子育て支援サロン）

1 事業概要

平成29年度に実施した「子どもの生活実態調査」で、生活困難層の子どもが一人で過ごす割合や孤食などの生活習慣が整っていない割合が高いこと、また、生活困難層の7～8割が、お金が足りず食料が買えなかった経験があることから、「大人の貧困」と「子どもの貧困」の負の連鎖を断ち切るため、地域での子どもの居場所の提供に取り組んだ。

【事業内容】

- (1) 市内での子ども食堂の開設を支援
- (2) 地域で活動する子育て支援サロンの運営を支援

2 事業の効果

・食を通じた地域の居場所を提供し、子どもの孤食を防止できる。また、居場所を通して地域の大人と子どもが交流することで、子どもの心身の健全な育成と地域への愛着を育むことができる。

・貧困の負の連鎖を断ち切ることで、将来の税収の増加や、市が負担する社会保障費の削減につながる。

3 事業の実施内容

○子ども食堂の開設を支援

- ・市内1か所の子ども食堂の立ち上げに必要な備品類の購入経費を助成した。

名 称：おひさま食堂

実施場所：久井保健福祉センター(久井町和草1906-1)

運営開始日：令和3年3月27日(土)

購入備品：のぼり、エプロン、手洗いチェッカー、収納BOX ほか

○子育て支援サロンの運営を支援

- ・市内16か所の子育て支援サロンの運営経費を助成
年間参加者数(延)：1,855人
- ・サロン支援者を集めた交流会を開催し、サロン同士の連携を促進した。
開催回数：1回 参加者10サロン13人

4 事業費

総事業費 : 337,785円

夢基金充当額：337,785円

(子どもたちの健やかな成長を応援する事業から充当)

5 活動の様子

【子育て支援サロンの様子】



新児童館整備（備品）

1 事業概要

令和2年8月23日(日)に移転オープンした児童館「ラフラフ」を、乳幼児から高校生までの幅広い世代の子どもが利用できる魅力的な施設とするため、必要な備品を整備した。

2 事業の効果

- ・新しい魅力的な遊具を整備することで、児童館「ラフラフ」の来館者数増につながった。
- ・移転前の児童館は中高生の利用が少ないことが課題だったが、中高生向けの備品を整備することで、中高生の利用増につながった。

（1日平均来館者数）

	移転前(H31)	移転後(R2)	増加
全体	43.7人	93.5人	2.1倍
うち中高生	1.3人	9.2人	7.1倍

3 事業の実施内容

○児童館「ラフラフ」に次の備品を整備した。

【乳幼児向け遊具】

すべり台、キッズサークル、ままごとセット ほか

【小学生向け遊具】

大型ブロック、ボードゲーム ほか

【中高生向け備品】

学習用机、イス、スピーカー(ダンスの練習等で使用) ほか

【その他備品】

授乳イス、傘立て、パンフレットスタンド、座卓 ほか

4 事業費

総事業費 : 1,987,399円

夢基金充当額 : 1,687,399円

(子どもたちの健やかな成長を応援する事業から充当)

郷土愛醸成事業（わが校自慢支援事業）（備品）

1 事業概要

各学校が目指す児童生徒の育成を図る「一校一貢献（地域貢献活動）」に取り組み、組織的かつ計画的に学校教育の質的向上を図る。

2 事業の効果

- (1) 児童生徒の地域への理解・関心を深め、地域への愛郷心の醸成につながった。
- (2) 児童生徒の自己肯定感など豊かな心の育成を図ることができた。
- (3) 児童生徒の学びを生活に生かそうとする意欲や態度の向上を図ることができた。

3 事業の実施内容

○学校が「一校一貢献」に取り組む際に必要な備品購入の経費を支援した。

【三原小学校】

ユーホニウム、クラリネット、トロンボーン、チューバ、ホルンを購入。

レインボーフェスタ等で披露した。

購入した楽器は6年生から5年生に引き継ぎ、今後も活動を継続する。

【南小学校】

乗用芝刈り機を購入し、校庭の芝刈りを地域と協働して実施し、交流を深めた。

【本郷小学校】

濃紺糸威黒桶側二枚銅、両面太鼓、幟旗、ポータブルワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイクを購入。

隆景学習で使用し、令和3年度の地域への発表に向けて準備を行う。

【第一中学校】

顔認証非接触体温検知器を購入し、献血ボランティア活動で毎回使用。

4 事業費

総事業費 : 3,615,264円

夢基金充当額 : 3,615,264円

(子どもたちの健やかな成長を応援する事業から充当)

5 活動の様子



学習分析委託料(学ぶ力育成事業)

1 事業概要

児童生徒の学習指導要領に示された内容の定着確認と学級環境、学習意欲、社会性の把握を通して、児童生徒の学力定着を図るとともに、教職員の指導力向上を図る。

2 事業の効果

- (1) 個と集団の課題を把握することで、教師の指導方法の工夫改善を図り、授業改善を行うことができた。
- (2) 児童生徒の学習環境の分析を通して、いじめ、不登校等生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見を行い、生徒指導体制の充実を図ることができた。

3 事業の実施内容

- 学習環境分析（hyper-QU）を2回実施
対象学年：小学校1学年～中学校第3学年（全ての児童生徒）
実施日：1回目 4月 2回目 12月
- 指導力向上研修
学習環境分析結果の見方、授業改善、学級経営への生かし方の研修を実施

4 事業費

総事業費 : 5,259,330円
夢基金充当額：5,259,330円
(子どもたちの健やかな成長を応援する事業から充当)

5 活動の様子



令和3年度ふるさと納税充当実績【充当金額：25,845千円】

○地域経営推進事業（住民自治組織活動支援事業）

- ・ 充当金額 10,000千円
- ・ 既存の支援制度等を一括化し、住民組織が用途を決定できる交付金

○子どもの貧困対策（学び直し）

- ・ 充当金額 0千円
- ・ ひとり親の高卒程度認定試験の合格をめざす講座の受講費用を支給

○子どもの貧困対策（子ども食堂・子育て支援サロン）

- ・ 充当金額 195千円
- ・ 子ども食堂の立ち上げに必要な備品類の購入補助
地域子育て支援サロンの運営に係る費の補助

○子どもの貧困対策（小児インフルエンザ）

- ・ 充当金額 427千円
- ・ 生活困難世帯の15歳以下の子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用（全額）の助成
0歳以上13歳未満・・・2回の補助
13歳以上15歳以下・・・1回の補助

○郷土愛醸成事業（わが校自慢支援事業）

- ・ 充当金額 3,227千円
- ・ 各小中学校が「一校一貢献」に取り組む際に、必要な備品購入の経費の支援

○学習分析委託料（学ぶ力育成事業）

- ・ 充当金額 10,000千円
- ・ 年2回児童・生徒の学習環境分析を通して、児童・生徒の学力定着と教職員の指導力向上を図る

○街路樹再活用事業

- ・ 充当金額 1,996千円
- ・ 伐採した街路樹を再活用した子ども向けのワークショップを開催

企業版ふるさと納税 寄附申出事業者一覧

No.	事業者名	寄附事業	寄附申出日	寄附申し込額	寄附入金日	受領証送付日	備考
1	株式会社 生産者直売のれん会	「広島空港隣接地を拠点とした「DMC×地域商社」官民協働プロジェクト」	令和2年3月12日	1,000,000	令和2年4月30日	令和2年5月12日	平成31年度寄附
2	株式会社 シャロンテック	「広島空港隣接地を拠点とした「DMC×地域商社」官民協働プロジェクト」	令和2年3月16日	3,000,000	令和2年6月19日	令和2年6月23日	令和2年度寄附
3	千代田興産株式会社	「企業誘致促進事業」	令和3年9月8日	200,000	令和3年9月22日	令和3年9月22日	令和3年度寄附
4	信金中央金庫	「若年層へのまち・ひと・しごとづくりによる市内定住・UIターン推進プロジェクト」	令和3年12月24日	10,000,000	令和4年2月24日	令和4年3月1日	令和3年度寄附
5	伊藤忠エネクス株式会社	「企業誘致促進事業」	令和4年2月15日	1,000,000	令和4年3月15日	令和4年3月15日	令和3年度寄附

